

Mizuho Daily Market Report

2024/4/3

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.69	151.56	▲0.09	+0.00
EUR	1.0742	1.0770	+0.0027	▲0.0061
AUD	0.6498	0.6518	+0.0029	▲0.0015
SGD	1.3525	1.3515	▲0.0008	+0.0058
CNY	7.2353	7.2326	+0.0018	+0.0159
MYR	4.7555	4.7525	+0.0220	+0.0320
THB	36.68	36.64	+0.21	+0.34
IDR	15898	15897	+7	+107
PHP	56.36	56.34	+0.08	+0.02
INR	83.37	83.38	▲0.02	+0.10
VND	24870	24872	+72	+97

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.349%	+4.0 bp	+11.8 bp
日本(10年)	0.749%	+1.0 bp	+1.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.400%	+10.2 bp	+5.0 bp
オーストラリア(5年)	3.717%	+9.7 bp	+4.9 bp
シンガポール(5年)	3.085%	+4.6 bp	+2.9 bp
中国(5年)	2.188%	▲3.2 bp	▲3.0 bp
マレーシア(5年)	3.666%	+0.7 bp	+8.9 bp
タイ(5年)	2.244%	+0.8 bp	▲1.2 bp
インドネシア(5年)	6.593%	+1.2 bp	▲0.8 bp
フィリピン(5年)	6.169%	+2.3 bp	+10.6 bp
インド(5年)	7.096%	+4.1 bp	▲1.4 bp
ベトナム(5年)	2.350%	+35.0 bp	+50.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,170.24	▲1.0%	▲0.3%
N225(日本)	39,838.91	+0.1%	▲1.4%
STOXX50(ユーロ圏)	5,042.00	▲0.8%	▲0.4%
ASX(オーストラリア)	4,324.53	▲0.3%	+0.0%
FTSTI(シンガポール)	3,247.72	+0.4%	+0.4%
SSEC(中国)	3,074.96	▲0.1%	+1.4%
SENSEX(インド)	73,903.91	▲0.1%	+2.0%
JKSE(インドネシア)	7,236.98	+0.4%	▲1.7%
KLSE(マレーシア)	1,547.99	+0.3%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,960.43	▲0.3%	+0.9%
SETI(タイ)	1,379.46	▲0.0%	+0.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,287.04	+0.4%	+0.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	294.23	+0.6%	+2.2%
金	2,280.67	+1.3%	+4.7%
原油(WTI)	85.15	+1.7%	+4.3%
銅	8,888.06	+1.4%	+1.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.80	—	151.90
EUR/USD	1.0640	—	1.0950
AUD/USD	0.6390	—	0.6690
USD/SGD	1.3400	—	1.3580
USD/CNY	7.2050	—	7.2680
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	35.20	—	36.78
USD/IDR	15580	—	15900
USD/PHP	55.00	—	56.60
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	24,500	—	24,950

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は151円台半ばでオープン。公示仲値決定のタイミングにかけてドル買いの流れが強まると151円台後半まで上昇したが152円を前に為替介入への警戒感も高まる中、勢い続かず小幅に反落。その後も前日の好調な米経済指標を受けた米金利高止まりを背景に底堅く推移し、151円台後半で海外時間に渡った。

アジア通貨は総じて下落。1日海外時間に発表された米ISM製造業指数の好調な結果を受けたドル買いの流れが継続する中、アジア通貨は下落した。インドネシアルピアは15900台半ばを付けコロナ後の安値に迫るも引けにかけては反転し15900近辺でクローズした。

海外市場のドル円は欧州時間、151円台後半で方向感なく推移。米州時間入り後に発表された米2月JOLT求人件数は予想を上回るも、逼迫していた米労働市場での緩やかな減速傾向も見られた事から、市場はややドル売りで反応し、151円台半ばまで下落。しかし売りは長続きせず、安値追いは限定的。米州時間午後にかけては手がかり材料を欠く中、151円台半ばで動き乏しい推移が続きクローズした。

【金利】

米金利市場は、長期で小幅上昇し、金利カーブはツイストスティープ化。米州時間朝方に発表された、2月製造業受注、耐久財受注などの指標はまちまちな内容となり、影響薄だったが、市場は前日に発表された2月ISM製造業景況指数の強い発表を引き続き材料視し、前半に債券売りが強まった。売りが一巡すると、週末に3月雇用統計を控え買いもどしも見られた。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。先週のウォラールFRB理事発言・1日の好調な米景気指標等を受けドル買いが優勢となっていたが、昨日米州時間からは一服感が見られており本日のドル円については上値の重い展開を予想する。

【本日の予定】

(日本) 3月 複合PMI(確) / サービス業PMI(確)
(アジア) 3月 NZ コアロジック住宅価格
(アジア) 3月 シンガポール PMI
(アジア) 3月 中国 CaixinPMIサービス業
(アジア) 3月 韓国 外貨準備高
(欧州) 2月 ユーロ圏 失業率
(欧州) 2月 仏 財政収支
(欧州) 2月 伊 失業率
(欧州) 2月 愛 鉱工業生産 / 登録失業者数
(欧州) 3月 ユーロ圏 CPI(速)
(欧州) 独 国債入札(10Y)
(米国) 3月 ADP雇用統計
(米国) 3月 ISM非製造業景況指数
(米国) 3月 サービス業PMI(確)
(米国) MBA住宅ローン申請指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。